

2019 年度 酪農科学シンポジウムのご案内

2019 年度の酪農科学シンポジウムを下記の要領で開催致します。多数の皆様にご出席いただきますようお願い申し上げます。

今回のシンポジウムは、「乳・乳製品の文理融合の科学」と云う総合テーマのもと、乳・乳製品に関する基礎研究や技術開発の最新動向に加え、乳・乳製品の社会文化科学的な視点からの講演を企画しました。基調講演は大妻女子大学の青江誠一郎先生に、総合テーマに基づき「牛乳、乳製品はヒトの健康維持・増進に貢献するか？－基礎研究・疫学研究からの考察－」と題する講演を行って頂きます。また、乳・乳製品に関する基礎的研究や技術開発に関わる講演として4演題、乳・乳製品の社会文化科学的な視点からは3演題の発表を予定しております。後者演題はこれまでの本シンポジウムにはなかったテーマです。本年度のシンポジウム開催県熊本は西日本一の酪農県と云うこと、また TPP や今年の2月1日より施行された日欧 EPA 等を背景とした乳製品の国際的な競争環境の中に直面していること等を鑑み、酪農や乳・乳製品の社会文化科学的な視点からのお話を伺うのは有用と考え、その分野における著名な3名の先生にご講演をお願いしました。

また、本シンポジウムはランチョンセミナーも開催されます（事前申し込み）。昼食（無料）を頂きながら最新の科学技術情報を是非聴講して下さい。情報交換会後には「若手の会」も予定しております（事前予約）。若手と思われる方全てのご参加をお待ちしております。

熊本の8月は暑さ厳しい折ですが、是非とも多くの方々のご参加をお願いします。

日本酪農科学会会長 浦島 匡(帯広畜産大学教授)
大会委員長 井越 敬司(東海大学名誉教授)

◆ 2019 年度酪農科学シンポジウム

- 1) 主テーマ：乳・乳製品の文理融合の科学
 - 2) 主催：日本酪農科学会（JDSA）
 - 3) 日時：2019 年 8 月 23 日(金)9：30～17：00（予定）
 - 4) 会場：東海大学熊本キャンパス
(〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿 9-1-1 電話 096-382-1141)
- ・シンポジウム参加費：3,000 円(ただし、学生は学生証提示で無料)
 - ・シンポジウム講演会場：東海大学熊本キャンパス・本館・視聴覚教室
 - ・ポスター会場：東海大学熊本キャンパス・本館・0403 教室
 - ・評議員会会場：東海大学熊本キャンパス・本館・0409 教室
 - ・休憩室：東海大学熊本キャンパス・本館・0503 教室
 - ・クローク：東海大学熊本キャンパス・本館・0508 教室
 - ・実行委員会本部：東海大学熊本キャンパス・本館・0509 教室

5) 情報交換会

- ・会場：東海大学熊本キャンパス内シエスタ
- ・情報交換会会費：5000 円（ただし、学生は 2,000 円）

◆ ランチョンセミナー申込み

お昼休みの「ランチョンセミナー」の事前申し込みはこちらまでお願いします。

<https://humanmetabolome.com/06/22931>

◆ 若手の会参加申し込み

情報交換会後の「若手の会」参加申し込みは、下記メールアドレスにて、7月31日(水) (期日厳守) までメールにて申し込みください。

庶務担当：木下 英樹（講師） e-mail: kinoshita@tokai.ac.jp

◆大会事務局：シンポジウムに関するお問い合わせ

- ・〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿 9-1-1

東海大学農学部バイオサイエンス学科

庶務担当：木下 英樹（講師） e-mail: kinoshita@tokai.ac.jp

- ・〒0155-49-5229 北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地

帯広畜産大学、生命・食料科学研究部門、食品科学分野、食品機能学系

学会長：浦島 匡（教授） urashima@obihiro.ac.jp

◆東海大学熊本キャンパスへのアクセス

「新幹線でお越しの方」

- ・熊本駅から JR 豊肥本線に乗車し「東海学園前駅」下車（約 13 分）、駅正面

※中心部（熊本城付近）から来られる方は路面電車で「新水前寺駅」まで行き、JR 豊肥本線に乗り換え（肥後大津方面）、「東海学園前駅」にて下車ください。

「飛行機でお越しの方」

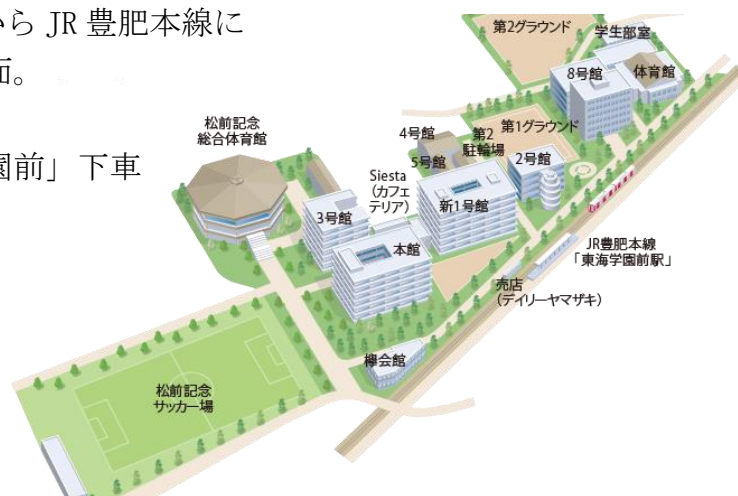
・無料のシャトルバス（空港ライナー：4 番乗り場）で肥後大津駅まで行き（約 15 分）、JR 豊肥本線に乗車し「東海学園前駅」下車（約 20 分）、駅正面

- ・市内向けリムジンバスで「味噌天神」下車。

5 分ほど東へ歩いた「新水前寺駅」から JR 豊肥本線に
乗車し「東海学園前駅」下車、駅正面。

「バスでお越しの方」

- ・九州産交バス 供合線／「東海学園前」下車



プログラム
「テーマ：乳・乳製品の文理融合の科学」

2019年8月23日（金）

- 9:30～9:40 開会の挨拶
会長：浦島 匡
- 9:40～10:30 1 基調講演「牛乳、乳製品はヒトの健康維持・増進に貢献するか？
－基礎研究・疫学研究からの考察－」
大妻女子大学 青江 誠一郎
座長：中島 肇（和洋女子大学）
- 10:30～11:10 2 「日本の酪農乳業産業史の特質」
西日本食文化研究会 和仁 皓明
座長：井越 敬司（東海大学名誉教授）
- 11:10～11:50 3 「脂肪粒径と殺菌条件に着目したセツタイプ[®]ヨーグルト新製造技術の開発」
株式会社明治 市村 武文
座長：中野 智木（南日本酪農協同株式会社）
- 11:50～12:00 休憩
- 12:00～13:00 評議員会（本館・0409 教室）
〃 ランチョンセミナー（視聴覚室）
後援：ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
「生乳由来乳酸菌を使った乳製品の開発～乳酸菌発酵物のメタボローム
解析事例のご紹介～」
株式会社明治 土橋 英恵
座長：荒川 健佑（岡山大学）
- 13:00～14:00 ポスターセッション（本館・0403 教室）
- 14:00～14:40 4 「ユーラシア大陸の視点から見た今後の日本乳文化論」
帯広畜産大学 平田 昌弘
座長：元島 英雅（よつ葉乳業株式会社）

- 14:40-15:20 5 「乳由来シアル酸化合物の利用」
雪印メグミルク株式会社 酒井 史彦
座長：浦島 匡（帯広畜産大学）
- 15:20-15:30 休憩
- 15:30-16:10 6 「発酵乳製品の認知症予防効果と β ラクトリンの発見」
キリンホールディングス株式会社 阿野 泰久
座長：向井 孝夫（北里大学）
- 16:10-16:50 7 「全国の生産現場から考える～日本らしい酪農の未来～」
農業ジャーナリスト 小谷 あゆみ
座長：青木 孝良（鹿児島大学名誉教授）
- 16:50-17:40 8 「乳中マイクロ RNA・エクソソームについて」
森永乳業株式会社 和泉 裕久
座長：木下 英樹（東海大学）
- 17:40-17:55 日本酪農科学会賞・奨励賞・若手優秀ポスター賞 授賞式
- 17:55-18:00 閉会の挨拶
大会実行委員長：井越 敬司，次回大会実行委員長
- 18:00-19:30 情報交換会（東海大学熊本キャンパス内シエスタ）
- 20:00-21:30 若手の会（場所：学外未定）